

事業概要

地域医療の支援に意欲を持つ医師経験5年以上の医師を都職員として採用し、東京都地域医療支援ドクターとして、医師不足が深刻な市町村公立病院等に一定期間派遣
 派遣期間(支援勤務)以外は、専門医・指導医等へのキャリアパスを実現できるよう、本人の希望に応じて、都立病院等において専門研修を実施

【実施年度】 平成21年度から実施

【募集診療科等】 小児医療、周産期医療(産科・新生児科)、救急診療(内科・外科等)、へき地医療(総合・内科・外科等)

【勤務内容～支援勤務と専門研修のローテーション勤務～】

6年間の勤務形態	支援勤務	派遣先	へき地の公立医療機関 周産期、小児、救急医療等の医師不足が深刻な地域の市町村公立病院
		派遣期間	1派遣期間につき、原則1年
		身分	自治法派遣(都職員と派遣先市町村職員又は公立病院組合の身分を併任)【※1】
	専門研修	処遇	給与等は派遣先市町村又は公立病院組合より都に準じた額を支給 他に、派遣手当(1万円/勤務1日)を支給(採用後6年間)
		研修先	都立施設、都立病院などの都関係施設 都立施設、都関係施設以外の都内の臨床研修指定病院(通算1年以内)
		研修期間	支援勤務1年につき2年以内 (ただし、専門研修4年につき通算3ヶ月程度、臨時派遣【※2】に従事)
	身分	都職員	
	処遇	給与等は都の規定により支給(常勤医員) 研究研修費(約53万円上限/年)	

【※1】地方自治法第252条の17 【※2】へき地医療機関への代診等

【募集対象医師】 採用予定日現在、医師法による医師の免許を取得後、通算5年以上医療に従事しており、満60歳未満で医師として診療業務が可能なる者。

【勤務イメージ】

6年間の勤務イメージ					
1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目
支援勤務	専門研修	専門研修	支援勤務	専門研修	専門研修

令和6年度派遣について

1 当年度(令和5年度) 派遣状況

- | | | |
|------------------|------|--------------|
| (1) 公立昭和病院 | 救急科 | 1名(平成29年度採用) |
| (2) 市立青梅総合医療センター | 産婦人科 | 1名(令和2年度採用) |
| (3) 公立阿伎留医療センター | 小児科 | 1名(新規採用) |
| (4) 奥多摩病院 | 内科 | 1名(平成30年度採用) |
| (5) 御蔵島診療所 | 内科 | 1名(新規採用) |

2 令和6年度 医師派遣希望の状況

【令和6年4月より支援ドクターの派遣を希望した医療機関数と医師数】
 9医療機関 24名(自治医科大学卒業医等により別途確保した数を除く)

3 令和6年度採用 募集・応募状況

- 募集期間 (一次)令和5年5月1日から6月30日まで【延長8月14日まで】
(二次)令和5年9月14日から10月13日まで
(三次)令和5年12月28日から令和6年1月11日まで
- 応募者 2名(うち1名は面接実施前に辞退)
- 採用結果 内定者 1名(以下、応募時の状況)
 ・31歳・男性 平成30年医師免許取得 都内病院(三次)

4 令和6年度在籍予定数

11名(支援勤務 5名 専門研修 5名 産休・育休1名)

5 令和6年度派遣計画(案)

- | | | |
|------------------|------|------------------|
| (1) 公立昭和病院 | 救急科 | 1名(平成29年度採用) |
| (2) 市立青梅総合医療センター | 産婦人科 | 1名(令和2年度採用) ※8月～ |
| (3) 奥多摩病院 | 内科 | 1名(令和3年度採用) |
| (4) 青ヶ島診療所 | 内科 | 1名(令和5年度採用) |
| (5) 三宅島中央診療所 | 内科 | 1名(新規採用) |